

-----8月1日-----

2016年

※ 今週のアウトlook (8/1~8/5)

先週は方向感が定まりにくい展開が続いた後、金曜日には米国のマクロ指標の悪化や、日銀の追加緩和に対する市場の失望感からドル売りが進みました。

今週はこの流れが続くのかどうか、まずは見極めたいところですが、もしドル円が100円割れを起こすようなことがあれば、一気に円高ドル安が進む可能性が高まるように思います。

先週のドル円は、104円付近をサポートラインとして狭いレンジ内での動きとなりましたが、金曜日には米国マクロ指標の悪化や日銀の追加緩和に対する市場の失望感を要因に、102円付近までドル売りが進みそのままNY市場を終了しています。

今週はまず、100円から102円付近をサポートラインとして一度反発するのか、それとも一気に100円以下を狙う動きが強くなるのかを見極めたいところですが、100円を割ってしまった場合は、円高ドル売りがしばらく続く可能性が高まりそうです。

ドル円の予想レンジは98円から104円です。

先週ユーロ円は、114円付近で週末を迎えています。
リスクオフムードが高まる中、徐々に円高傾向が強まっているようです。

今週は、ドル売りからユーロドルは1.12付近まで一度は上昇していますが、ここを超えられずに、ユーロドルの上昇がストップしてしまうと、ユーロ円は再び、111円以下を目指す勢いが活発化しそうです。

ユーロ円の予想レンジは109円から117円です。

ポンド円円高傾向が強まっています。135円を大きく割り込んでしまった場合には、130円割れを目指す勢いが強まりそうです。

ポンド円の予想レンジは128円から140円です。

今週は、円高の可能性が強まる中、サポートラインでいかに踏みとどまれるかが、まずはカギとなりそうです。

＊免責事項＊

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。